

# タスペーサー

平板スレート屋根再塗装時の縁切り部材



より良い通気性を確保するために…

タスペーサー「縁切り工法」をお試しください。

エスピッター



2回目以降の塗替えなどで、手差しでは挿入しにくい場合に威力を発揮！

タスペーサー  
02



手差しでラクラク挿入！

タスペーサー  
03



屋根の劣化が著しく進行している場合に！

タスペーサー02／03 常備色…黒・茶 ※03は黒のみ その他の色…受注生産

■タスペーサーはポリカーボネイト樹脂製です。

# 平板スレート屋根葺き工法と劣化現象



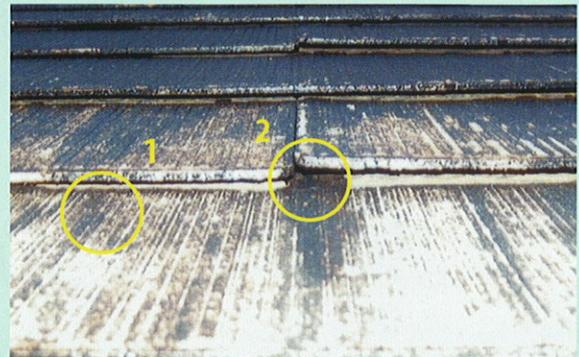
## 多く見られる屋根材施工の実態

屋根材を打ち付けた釘が下地(コンパネ)野地板を貫いて、家の天井裏に突き抜けている。



下地材を貫いた釘。

室内天井裏から目視確認できる場合がある。



## 屋根材を手入れもせずに放っておくと…

1. 屋根材の塗膜が劣化し防水性を失う。
2. 屋根材の反り劣化現象につながる場合がある。
3. 放っておくと破損の要因となる。

## 塗装時の「縁切り」が無い場合による不具合

### ● 数年前に塗装をした事例



工具で屋根材を少し持ち上げただけで、中に溜まっていた水分が流れ出てきた。

### ● 築年数19年の家 …塗装を2回行った



所々下地材が腐朽していた。  
数年前から雨漏りが何度かあったという。

### ● 構造材の腐朽



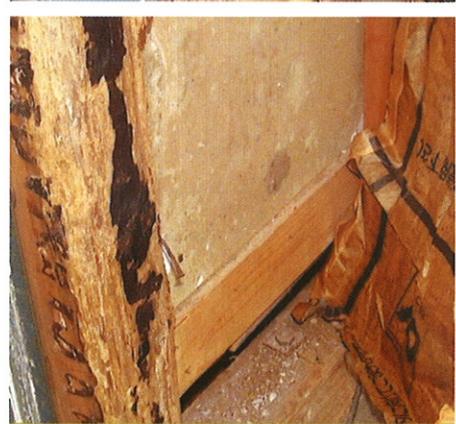
### ● 2年前に塗装をした事例



雨上がりの翌日撮影。  
下地が腐朽していた。

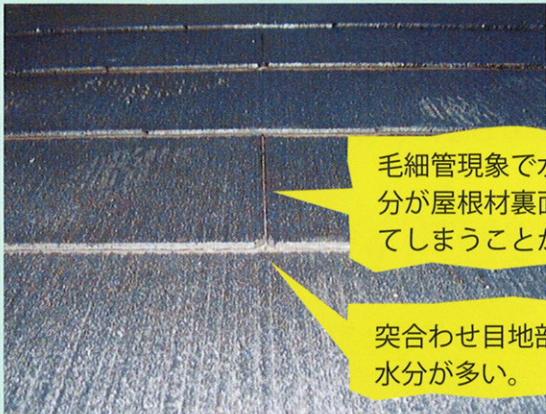


この家は下地が完全に腐朽し、塗装によるリフォームができず、金属屋根にした。



数年前から何度か雨漏りがあったという。外壁ヒビ割れからの水分侵入もあり、構造材まで腐朽していた。

# 水分の侵入と排出のしくみ



突合させ目地部から侵入する水分が多い。



●塗装前、雨上がり2時間後の様子

## 縁切りとは…？ それはなぜ必要か？



もともとは、このように少しの隙間が確保されている。



●試験塗装の様子

## 従来の縁切り工法は…



## 従来の縁切り作業では…

1. 皮スキ、ケレン棒、カッター等での縁切り工法では屋根材コグチ部が破損することが多かった。
2. 適度な通気性確保の有無確認が難点だった。
3. 工事仕様(使用塗料・工法)によっては再び屋根材上下重なり部が密着してしまった。
4. 仕上げた屋根面にキズや足跡をつけてしまった。



# タスペーサー縁切り工法

より良い通気性を確保するために  
タスペーサー工法をお試しください。

## 1 高圧洗浄



屋根の状態をよく観察し、丁寧に高圧洗浄を施す。

## 2 下塗り



乾燥後、シーラー・プライマー等の下塗りを施す。

## 3 タスペーサー挿入中



### 挿入作業



タスペーサーは、シーラー・プライマー等の下塗り後に、屋根材（約910mm）幅に対して左右15cm位のところに挿入してください。  
※㎡あたり約10個使用します。

◆タスペーサーの挿入しにくい箇所や、前回の塗替えでの塗膜で、屋根材上下が密着している箇所は、エスパッター（皮スキでも代用可）を使い隙間を開けてから挿入してください。

## 4 中塗り～上塗り

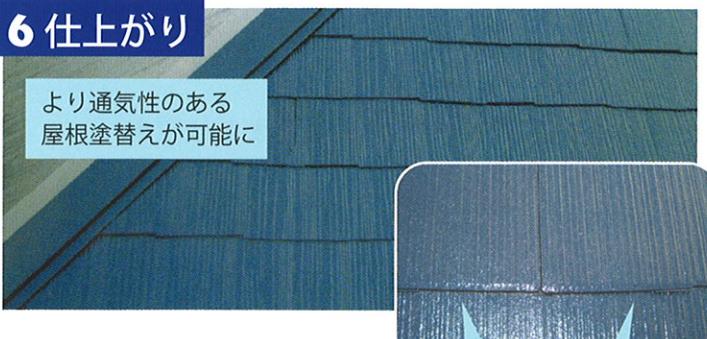


## 5 塗装完了



タスペーサーを抜き取らずにそのまま完了。

## 6 仕上がり



より通気性のある  
屋根塗替えが可能に

適切に縁が切れ、水分（雨水）が溜まりにくくなる。通気性も適度に確保できる。

### タスペーサーの安全性

タスペーサーを挿入した箇所の真上や周囲に、普通の作業性で、ある程度の加重がかかっても、屋根材が破損しにくいことがわかります。



ご注意

- ご使用の際には、必ず取扱い注意事項をお読みになってから使用してください。
- 必ず規定の塗付量と工程で作業してください。

塗膜がきちんと形成されていないと、部材と屋根材小口部の密着性が悪くなり、部材が抜け落ちる危険性があります。ご注意ください。